

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係  
 電話2)-1111  
 ◆発行日 毎月1日・15日  
 ◆印刷所 協成文社印刷所

〈町民憲章〉

未来に目をひらき 福祉を進め  
 住みよい町をつくります

# たかのす

No. 318・50・8・15



## 雲の色にも秋の気配

あかいサルスベリがゆらりとゆれて、夏休みは終ろうとしています。子どもさんたちは、まだ遊び足りないような、

新学期がまたれるような複雑な気持ちでしょう。夏休みに入る前に自分で立てた計画は、その後順調にす

すめられたでしょうか。残り少ない夏休みです。このへんでお母さんは、アドバイスしてあげてください。

◇ 日中の気温は、まだかなり高いようですが、立秋(八日) 水の流れ、雲の色、風の音にも微妙な季節感がこもるのもふしぎで、夏の弱い人も、

境に朝夕の気温は下がりはじめ、どこことなく秋へ向う気配が感じられるようになりました。 ほんとするこのごろです。暑さはまだつづきましようが、この日から秋に向って歩きはじめました。(写真は、中央公園でキャンプするスポーツ少年団員―朝もやのなかで食事を作る欲事当番)

# 名実ともに日本一の太鼓完成



▲鷹巣祭典に披露された上町の日本一の太鼓

## 上町 綴子 直径がなんと三・三メートル

日本一の大きさをめざして製作していた、綴子上町の太鼓が完成、七月二十五日の鷹巣神社の祭典で町民に披露されました。

綴子の太鼓は、約六百年前から農業用水に悩んだ農民が、雨ごいと豊作の願いをこめて打ち鳴らしたのが始まりといわれています。

この太鼓を作ったことから、上町では日本一の座を取り戻そうと、この二月から製作に取り掛かっていたものです。

新調された上町の太鼓は直径が三・三メートル、胴の長さが四メートル、名実ともに日本一の太鼓。

胴は天然の秋田杉、製作には、町の桶樽協同組合のベテランたちが約一カ月がかりで作った。皮に使う牛の一枚皮は、大きいだけになかなか見つからなかったが、北海道と青森県でやっと一枚つつ見つけ、めでたく完成したものです。

上町では、完成した太鼓をさっそく綴子神社に奉納したあと、町民への披露をかね、鷹巣神社の祭典でにぎあう町内で、雷鳴のような豪快な音響で祭りを盛りあげました。なお、この太鼓の製作費は、約四百万円といわれます。



農業委員会 会長に松尾氏

改選後初の農業委員会が、七月二十四日午前十時から現場会議室で開かれ、会長に松尾与市氏、会長職務代理に嶺脇新一氏、県農業会議員に三沢勇悦氏をそれぞれ決めました。

### 墓地造成について アンケートのお願い

鷹巣地区を中心とした墓地が、飽和状態になっていくことから、墓地造成を望む声が住民から出され、町では、この要望にできるだけ早い機会にこたえるためその適地調査をすすめておりますが、墓地造成にあたり、土地の選定や設計の参考にするためアンケートをお願いすることになりました。

アンケート用紙は、本紙九、十ページに刷り込みしておりますので、記入の上線にそって切りぬき、切手をはらないでお近くの郵便ポストにお入れください。この手紙は、八月三十日差し出しまで切手は不用です。

20日	鷹巣町母子福祉会総会 副議長出席
議 会 日 誌	7月16日～7月31日
31日	交通指導隊員表彰式
30日	大館北秋公共事業促進協議会総会 国道一〇三号線直轄改築期成同盟理事會、総会 大館市
29日	鷹巣町外六カ町村衛生施設組合議定例會 北秋郡町村會協議會 大館北秋公共事業促進協議會総會
27日	全日本大学選抜秋田大會 稲葉法務、佐々木科学両大臣との懇談會 森吉町
25/26日	秋田県道路利用者會議事會、總會
25日	農用地開発促進同盟會總會
24日	農業委員会
22日	町内工事現場視察
21日	秋田県公立学校施設整備期成會役員會
19日	町内工事現場視察
18日	納税組合連合會總會
17日	大野台農免期成同盟會總會
16日	合川高校組合議會
町 長 日 誌	7月16日～7月31日

国民年金

成人おめでとう  
国民年金に加入しましょう

成人式を迎えるみなさん、おめでとうございます。夢と希望に満ちたよき日を心からお祝い申し上げます。

ところで、二十歳になれば国民年金に加入しなければならぬという事をあなたはご存知でしょうか。

年金といっても、今までは全く関心がなかったかも知れません。しかし、成人になったということは、自分の生活を築き守ってゆく責任を負わなければならないということでもあります。

年金を出しあって、年をとったときや、けがをして障害者となったり、一家の働き手が死亡したときなどに年金を支給して、生活の安定を図ろうという制度です。つまり、個人個人の生活をみんなで守ってゆこうとする制度です。

わが国には、国民年金をはじめ厚生年金、各種共済組合など八種類もの年金制度がありますが、国民年金には他の年金制度に加入していない二十歳以上の人は、大学生などを除いて必ず加入しなければならぬことになっています。

「部落運営費の一部を補助」

「町長と語る会」などで要望のなされた部落運営費の一部補助について、町では昨年、部落会(町内会)に一

今は若く元気でも、人間だれでも年をとります。また、いつ事故にあうかわかりません。まだ加入していない人は至急役場で加入の手続きをとってください。(印鑑を持参してください。)

一老令福祉年金証書等の交付について一

昭和50年度の定時届とともに県に提出していた福祉年金証書を、次の日程で鷹巣町公民館ホールにおいて交付しますので、登録されている印鑑を持参の上、本人または家族の方が受領においでください。

- 記
- 8月28日 鷹巣地区の方  
午前9時～午後3時
  - 8月29日 鷹巣地区以外の方  
午前9時～午後3時

なお、都合により指定期間中に交付を受けることができなかつた方は、9月6日午前中に役場年金係窓口においでください。

※福祉年金証書未提出者は、大至急年金係に届けてください。

- 世帯当たり百円、および部落会館のあるところには、ほかに一率五千円を支給しましたが、今年もこれを補助することになり、八月九日から協力を通じて支給しております。
- 昨年は、主旨の不徹底から一部で世帯に交付するなどが、解を得ない面もありましたが、これはあくまで、部落会や町内会の運営費の一部として補助するものですので、主旨をご理解のうえ、効果的にお使いください。
- 各部落(町内会)への補助額は次のとおりです。(世帯数より金額の多いのは、会館に対する補助金が五千円含まれているものです。)
- 〔七座地区〕
  - 黒沢三千七百円 前山一万九千円 今泉二万一千円
  - 〔坊沢地区〕
  - 深閑九千九百円 相善町一万三千七百円 羽立一万五百円 上町四千七百円 大町一万五百円 街道町一万一千円 新屋敷町八千九百円 緑ヶ丘一万九百円 蟹沢八千七百円
  - 〔綴子地区〕
  - 上町一万四千八百円 下町一万六千六百円 小田七千七百円 田子ヶ沢七千七百円 松原五千九百円 岩谷一千六百円 二本杉六千七百円 大畑九千九百円 向黒沢七千三百円 糠沢一万七千六百円 昭和七千五百円 大提一万二千五百円 田中一万六千六百円 掛泥一区一万三千五百円 掛

- 泥二区一万三千九百円 掛泥三区四千三百円 高野尻一千六百円 新田中一万七千三百円 南田中二千二百円 高野尻団地一万一千五百円
- 〔栄地区〕
- 太田一万七千五百円 摩当一万一千三百円 田沢六千八百円 下大沢六千二百円 李倍六千二百円 岩沢一千四百円 あげほの町一区一万二千五百円 あげほの町二区七千五百円
- 〔沢口地区〕
- 湯ノ倍五千七百円 坊山七千四百円 四渡六千五百円 小森一万五千二百円 中屋敷九千九百円 脇神一万一千円 上野一千七百円 藤株一万二千円 小摩当六千六百円 高森倍六千三百円 堂ヶ岱一万三千七百円 川口八千二百円 小ヶ田八千三百円 湯車六千円 舟場二万一千百円
- 〔七日市地区〕
- 七日市本郷一万三千七百円 根本屋敷一千七百円 妹尾館七千九百円 中畑六千二百円 大畑七千七百円 葛黒一万三百円 与助倍六千三百円 三ノ渡八千四百円 黒森五千九百円 松沢七千円 明利又八千七百円 上舟木七千九百円 下舟木六千五百円 吉ヶ沢五千九百円 深沢八百円 品類七千九百円 岩脇九千九百円 横瀬八千九百円 吉野七千円
- 〔鷹巣地区〕
- 東横町八千四百円 西横町八千四百円 仲町一万円 大

24日 教育民生常任委員会  
(請願審査) 南中視察

30日 国道一〇三号線直轄  
改築期成同盟会総会  
(大館) 議長出席

町九千九百円 学校通二万七千七百円 旭町六千五百円 新旭町一万一千九百円 西仲通九千七百円 三吉町八千円 桜木町七千円 元新町四千九百円 栄町一万五百円 花園町八千七百円 末広町一万八千八百円 米代町九千四百円 東住吉町九千五百円 西住吉町九千六百円 北新町四千四百円 太平町一万一千七百円 福住町九千七百円 松葉町八千九百円 駅前四千七百円 新松葉町六千八百円 材木町三千五百円 東仲通八千円 伊勢町一万五千四百円 東旭町九千六百円 西旭町一万二千二百円 舟見町一万五千元 南鷹巣三万八千九百円 森館町二千六百円

秋田県民手帳  
予約受付

昭和五十一年用秋田県民手帳の予約を受け付けています。購入希望の方は、八月二十日まで役場企画室に申し込みにください。(電話二一〇一一一 内線二四〇)

価格は二百四十円、領布は九月下旬の予定です。



昭和50年度

# 国民健康保険

昭和50年度の鷹巣町国民健康保険事業のための予算は、歳入歳出とも5億4千2百5万円と3月定例町議会においてきめられました。

前年度は、3億4千8百44万円であったから、なんと、1億9千3百62万円も多い56%もの伸びとなりました。

ふえた分は、医療費支払いで94%にあたる1億8千3百3万円、総務費で6百89万円、保健施設費で4百29万円などとなっています。

これらに対応する国の補助金も1億9百42万円ふえてはいるものの、繰越金などはほとんどは見込めなく、結果として保険税(現年分)へのはねかえりが6千3百90万円となりました。

## 収支とも5億4千2百万円

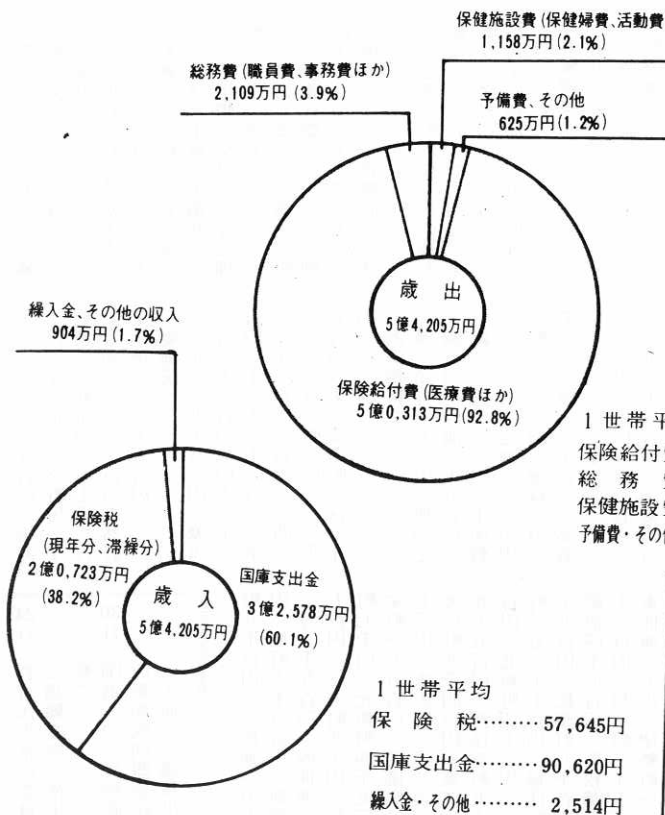
## 医療費になんと5億円も

鷹巣町国民健康保険の医療費の支払いが、昨年の医療費改訂などでさらに増嵩し、昭和50年度では、4億6千万円も用意しなければならなくなりました。

老人医療、乳児医療、さらには高額療養費など給付内容の充実、制度の改善があったにしても、支払額のふえ方は異常なものです。

それにとまって、国からの補助金もふえますが、保険税もふえるのが国民健康保険事業の宿命です。ことしは47%あまりの大巾増をしなければならなくなりました。

このことを正しくご理解いただくために、この特集をおとどけます



1世帯平均

保険給付費	139,954円
総務費	5,866円
保健施設費	3,221円
予備費・その他	1,738円

### 高福祉、高負担

国民健康保険は、福祉政策の余波をうけながらも内容の充実、制度の改善につとめています。

最近、高福祉、高負担ということがよく云われています。世論は、いわゆる高福祉、低負担を求めがちであるが、西欧の先進福祉国は、わが国の数倍にのぼる税負担を積みあげていることに、目をむけたいものです。

1世帯平均

保険税	57,645円
国庫支出金	90,620円
繰入金・その他	2,514円



# 収入の不足分を税金で

国民健康保険の予算は、一般会計などと違ってかかった医療費は財源がないからといって、支払いをストップするわけにはいきません。

むしろ、支出する額によって収入枠がきまり、その中から、きまった公式によって保険税が算出されるのです。そのあらましをお知らせします。

国民健康保険事業の予算のうち92%以上も医療費が占めているので、予算編成の基本的な規模は「医療費としてどのくらい支払うか」を軸にしてつくることになりました。

それに職員の人件費、事務費、保健活動費さらに納税奨励金などを加えて支出の総額がきまります。

支出の総額がきまると、それに見合うような収入を確保するわけで、まず国の補助金などのぐらいい見込めるかを計算し、それに前年度からの繰入金、一般会計からの繰入金

### 保険税はこうしてきまる

支払う医療費	45,885円	国の補助金	32,578円
おたふく児童養育費	4,428円	一般会計の繰入金	800円
おわたしする助産費		前年度からの繰入金	0円
おわたしする葬祭費		準納税組合の保険税	915円
職員の給料	2,109円	その他の収入	104円
事務の経費		+	
納税奨励金など		収入として見込める額	34,397円
保健婦の給料	1,158円	支出する総額	54,205円
保健活動費		-収入として見込める額	34,397円
予備費	625円	これが保険税	19,808円
その他の支出			
+			
支出する総額	54,205円		

45,885	32,578	
4,428	800	54,205
2,109	915	-34,397
1,158		19,808
+ 625	+ 104	
54,205	34,397	

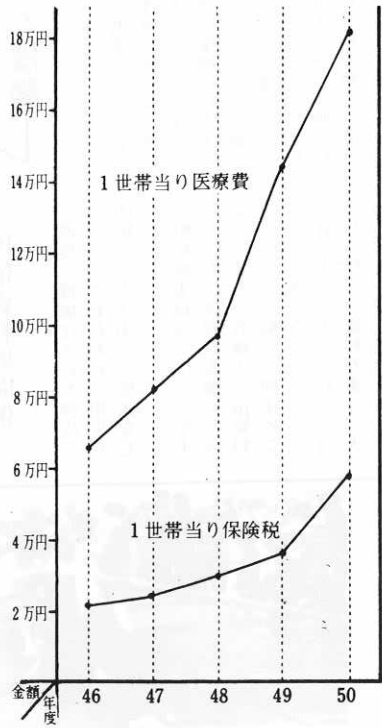
など収入として見込めるものをすべて見込み、支出総額からその分を差し引いて足りない分を保険税としていた。というしくみになっています。

昭和50年度分について計算したところ、不足額つまり保険税として納めてもらう分（現年度分）が1億9千8百8万円となりました。

これは、1世帯当りで5万5千円、1人当りでは1万6千3百54円となります。

このように、みなさんが病気やケガなどで医者にかかる回数が増え、医療費改訂による増分、また老人医療、乳児医療、さらには高額医療などと医療費の伸びる要因はたくさんあつて、いろいろと手をう

＝医療費の推移＝



## 医療費のうつつりかわり

医療費は、表のように年々すごいスピードで増えており、それにともなつて保険税もあがってきています。

昭和49年度では、被保険者1人当り医療費は4万2千7百円（世帯当り14万5千7百円）、病気やケガで5回（1ヵ月分1回として）病院にかり、18日通院したことになります。

### 助産費4万円に

安心して丈夫な赤ちゃんを産んでいただくように、国保に加入している方々の助産費を、7月1日から4万円に引き上げることになりました。

7月からは、75件3百万円を見込んでいます。

また、被保険者が死亡されたときは、葬祭費として1件5千円支給しており、本年度は67万円ほど見込んでいます。

### 高額医療費に4千万円!!

重病、長期療養者の医療費を軽減するため、昨年7月1日から実施された高額療養費支給制度は、順調に伸びており昭和50年度は約1千件、4

### 昭和50年度 保険税の税率

所得割（課税所得の） 4・3%

資産割（固定資産税の） 37%

被保険者均等割（1人当り） 3千円

世帯平等割（1世帯当り） 5千円

### 納期

1期 7月31日まで

2期 9月30日まで

3期 11月30日まで

4期 1月31日まで

みんなの納税組合に加入して計画的な納税にとどましよう。

### みんなの健康 みんなの国保

特訓 鷹中男子バレー部 根性

全県大会で二年連続の栄冠



鷹中男子バレー部

がんばれ!! 全国大会

七月二十七、二十八の両日、秋田市で行なわれた第二十四回全県中学校総合体育大会で、鷹中男子バレー部は、昨年に引き続き二年連続優勝の偉業を達成。八月十四日から三日間、東京都で行なわれている全国大会に、全国制覇をめざして出場しております。

○全県総体における鷹中バレー部は、昨年、全県優勝をはじめ、全国第三位の偉業、それに新チーム編成いらい、全県総体出場まで公式戦三十二連勝と無敗を続けているため、全県総体でも優勝が有力視され、各校から研究されていきましたが、それを上回る練習と精神力で、二年連続全県制覇の偉業をなしたものです。

総体での成績は、準決勝までは2対0のストレート勝ち、決勝では大森中と対戦、一セット15対10、二セットは9対15と許しましたが、三セットは15対6と勝ち、輝かしい優勝旗を手中に納めたものです。

それに練習でつちかわれた自信と根性が栄冠につながったといえます。○この十四、十五、十六の三日間、東京都体育館と駒沢屋内体育館を会場に行なわれている全国大会に参加している鷹中バレー部の選手諸君が、日頃の實力を十分に発揮し、力いっぱいプレーすることを期待し、限らない声援をお願いします。

定着した大学相撲 団体で同志社大が優勝

日本学生相撲連盟、本町などが主催する第六回全日本大学選抜相撲秋田大会が、七月二十七日午前九時から鷹中体育館特設土俵に二千五百人の観衆を集めて行なわれました。第六回大会とあってファンも定着、県内はもちろん、青森県からの熱心なファンもあり、約七時間にわたる熱戦に盛大な拍手をおくっていました。

競技は、出場十二校八十四選手が団体戦と個人戦に熱戦を展開しましたが、団体戦では、二年連続優勝の日本大学が決勝トーナメント一回戦で近畿大学に敗れる番狂わせ。結局、巨漢そろいの西日本代表の同志社大学が、決勝で駒沢大学を破り初優勝、三位は東京農業大学でした。



団体優勝の同志社大学

個人戦は、昨年の学生横綱で、プロ入りが確定的といわれる駒沢大学の尾形静雄選手が貫録を示して優勝。二位駒大の加藤信一、三位日本大学の坂本智の各選手でした。

胡桃館収蔵庫で 民俗資料展開催

高度に機械化された現代では、かつてわれわれの祖先が使用した生活用品や様式を忘れがちです。町教育委員会では、来る十七日の町民体育祭を機に、今まで収集した各種の民俗資料約二百点を一般に公開することになりました。昔の人々の生活ぶりがしのばれる珍しい資料が多く、大方の閲覧を望んでいます。

＝楽しい種目がいっぱい＝

第13回町民体育大会

- ☒とき 8月17日(日) ☒入場開始 午前9時
☒ところ 鷹中グランド ☒終了予定 午後3時30分



# 好評の青空市場

## 毎月二十三日に開催

町の生活改善グループと、町内六農協の婦人部の人たちが、自分たちで生産した野菜を持ち寄って、青空市場を開催、主婦たちから喜ばれております。

青空市場は、これまでも不定期に数回行なっていました。計画的な出荷や、開催日の徹底ができなかったことから、これを定期的に開催することにしました。

第一回目の七月二十三日は午前九時から町内十二団体の会員約三十名が、季節ものの枝豆やナス、キュウリ、キャベツ、ダイコン、それにスモモ、梅、シソの葉などのほか、みそづけや卵などを役場裏に持ち込みました。

この日は、ダイコンが市価の半値のほか、その他の野菜も市価よりグンと安いとあって、午前十一時頃には売り切れしました。

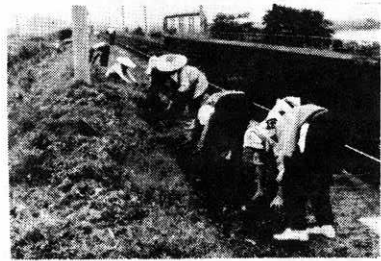


▲主婦の人気を集めた青空市場

青空市場は、これから当分のあいだ毎月二十三日の午前中、役場裏で開催することにしております。

### 前山老人クラブで 駅構内を清掃奉仕

前山老人クラブでは、七月二十九日午前九時から正午ま



◀清掃奉仕の前山老人クラブ

で、前山駅構内の掃除に精をだしました。

前山駅は、昭和四十六年に無人駅となっておりますが、同クラブでは、無人駅になってから毎年数回、駅構内の清掃奉仕を続けているものです。見違えるようにきれいな構内に、同駅を利用する人や旅行者からたいへん感謝されております。

### おもしろい読み物 図書館に入荷

公民館付属図書館に、このごろ子どもの図書を借りに来る若いお母さんの姿が見えます。

幼い時から絵本や童話に親しむことは、単に文学力や読書力を高めるだけではなく、「考える」「想像する」などの内面性の発達に役だつとい

われ、そういう意味でも、読書する習慣をおおいにつけたいものです。

図書館に、このほどあらたに幼年から小・中学校までを対象にした「創作幼年童話」「小学校作文名作選」「ジャンボ日本の童話」など、合わせて百七十九冊の読み物が入荷しました。

図書館では、気軽な活用を望んでいます。

### 職場対抗野球で 綴子農協が優勝

職場対抗野球二十周年記念大会が、新設なった中央公園下の町民球場で、六月二十八日から四十五チームが参加して行なわれていましたが、八



▶優勝の綴子農協チーム

月二日の決勝戦で、綴子農協が東北電力を二対一で敗り、二十周年大会を記念して出川町長が奇贈した、大優勝旗を手にしました。

三位は、加藤自動車と広域消防でした。

### 調理師免許試験

さきに広報でお知らせしました調理師免許試験(九月二日)が、県公衆衛生課の都合により、次のように変更になりました。

▽受付期間 八月十八日から八月二十七日まで

▽試験日、会場 九月二十一日(日) 秋田経済大学

なお、受験手続きに必要な書類は鷹巣保健所にあります。くわしいことについても、同所へお問い合わせください。

### 栄 誉

町の交通指導隊集会在、七月三十一日役場会議室で行なわれましたが、席上、永年交通事故防止に努力した、次の隊員に、出川町長から表彰状と記念品を贈り、その労をねぎらいました。

小塚竹次郎、保立了、木村常蔵、村上鉄治、丸島仁吉郎、長岐宇一郎、花田満、沢木和雄、佐藤貞二、五代儀

### 博紀

町納税貯蓄組合連合会総会が、このほど公民館ホールで行なわれましたが、席上、納税組合に功労のあつたの方に、表彰状と記念品を贈りました。

▽糠沢納税貯蓄組合事務専従者 出川ナツ

▽今泉同組合長 藤内甚太郎  
▽坊沢新屋敷同組合長 佐々木嘉之助

▽明利又第二同組合長 明石三吉

▽福住町同組合長 河田徳治

県内職連絡協議会主催の内職振興大会は、創立十周年記念大会を兼ね、このほど秋田市の産業会館で行なわれ、内職育成に貢献した団体や事業所、個人、グループに感謝状、表彰状を贈りましたが、本町からは次のとおり表彰しました。

なお、本町の内職者は百四十八名、十九グループとなっております。

▽知事感謝状 鷹巣町

▽会長感謝状 河田治郎企画室長(前商工観光課長)

木村富子内職相談員、藤島製作所(綴子)

▽会長表彰 相善グループ(代表永井睦子) 刺しゅう

グループ(代表高坂明子) 七日市グループ(代表千葉セイ)

# お知らせ コーナー



この欄はあなたへの  
通知です。  
かならず目をとおして  
ください。

## 八月の健康相談

八月二十七日の健康相談は、午前十時から午後三時まで、鷹巣町公民館保健相談室で血圧測定やムシ歯予防のフッ素イオン導入法を行います。

八月二十一日の乳児健康相談は、四十九年七月生まれと十月生まれとなっています。受付時間は、十二時三十分から午後一時三十分まで、相談場所は鷹巣保健所です。

## 10月1日は 国勢調査です

十月一日には、全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、国内に住んでいるすべての人を対象として、一人一人もれなく調査する最も基本的な統計調査です。

わが国の国勢調査は、大正九年の第一回調査以来、みなさんのご協力と国勢調査員のかたがたのご尽力によって、世界に誇り得る立派な成果を収めております。今回の調査

## 技能免許試験

秋田労働基準局では、次の免許試験を実施します。  
▽衛生管理者試験 九月二十五日(大館市)

## 新町内協力員紹介

あけぼの町の世帯数増のため、町内を二区に分け、次の方を協力員にお願いいたします。

- 一区 長 連次郎
- 二区 智田 与太郎

▽ガス溶接作業主任者試験 九月二十六日(秋田市)

いづれも、受付期間は八月二十一、二十二日の両日で、申し込み先は秋田労働基準局安全衛生課(電話 秋田六二一六六八一)

なお、その他労働安全衛生法に基づきいろいろの講習、免許試験が予定されていますので、くわしいことについても同課にお問い合わせください。

## 善意

このほどヤングデイスカッションサークル(代表 田村信夫)から、橋のない川に映画会収益金の一部五、七四〇円を社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

## 香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。ご芳志に深く感謝いたします。ご芳志に深く感謝いたします。

- ▽東仲通り 畠山昭男さんから亡父福治さんの香典返し 二〇、〇〇〇円
- ▽今泉 成田ヒサさんから亡母渡辺イソさんの香典返し 一四、五〇〇円
- ▽坊沢羽立 津谷勇徳さんから亡父徳治さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

## 庚申だより

7月16日~7月31日  
誕生おめでとうございます  
村上英子(憲二二女) 掛泥  
志渡美香子(兼蔵二女) 仲町

## 第2回写真コンテスト

「第2回写真コンテスト」を、下記要領で行ないます。  
あなたの傑作をふるってご応募ください。

### 記

- ※課題=子ども  
赤ちゃんから小学校6年生頃までの子どもの生活状態をとらえたもの  
むずかしい芸術写真でなく、明るさのある写真を求めます。
- ※応募締め切り=11月29日
- ※送り先=役場総務課広報係
- ※賞=特選1点、入選5点に賞状と賞品  
それに応募者全員に粗品を進呈します。
- ※発表=昭和51年1月1日付広報の紙上および1月15日号に写真を掲載します。
- ※大きさ=キャビネ判以上の白黒またはカラー
- ※その他=応募作品は、未発表のものに限る。1人何点でも結構です。作品には住所、氏名と若干の説明を添付してください。  
応募作品は、広報掲載や役場町民ホールに展示させていただきます。

### おくやみ申しあげます

- 五十嵐カネ(80) 福住町
- 草薙 徳三(80) 街道町
- 小野寺辰次郎(82) 南鷹巣
- 高橋清五郎(92) 高野尻
- 中島 正行(32) 川口
- 高橋 佐市(67) 上町
- 成田 ナヨ(77) 田中
- 薄井 忠助(70) 小摩当
- 三沢友之輔(62) 大堤

- 外館幸司武(長男) あけぼの
- 武藤法子(衆先長女) 仲町
- 小野留美(勝視長女) 西住吉町
- 佐々木貴子(兼善長女) 高野尻
- 柴田賢毅(興益二男) あけぼの
- 千葉祐幸(次夫長男) 伊勢町
- 泉谷優子(富雄二女) 舟場
- 佐藤優子(光義長女) 小森
- 山田江理子(幸男長女) 三吉町
- 鈴木 武(久志長男) 高野尻
- 三沢 強(秀雄二男) 大堤
- 布田洋樹(忠雄長男) 品類
- 高橋一弘(浩次長男) 小森

二人の前途を祝福いたします